

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	23195	
事業名	時間外保育事業費						
評価担当課	所属名	子)子育て支援 施設運営課					
	課長名	大木 麻美	担当者名	畑下 真宏	電話番号	211-2986	
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ● その他					
	目的	短期	子育て世帯の多様な働き方を支援するため、保育認定時間(8時間又は11時間)を超えて保育が受けられる延長保育事業を実施する。				
		長期	保護者の就労の多様化に伴う保育時間の延長に対する需要へ対応する。				
	取組内容	【目的】保育認定を受けた子どもについて、通常の利用時間以外の時間において保育を実施する事業 【内容】乳幼児の福祉増進を図るため、時間外保育を実施している私立認可保育所、幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園、保育所型認定こども園、地方裁量型認定こども園、小規模保育事業者、家庭的保育事業者、事業所内保育事業者に対して係る経費の一部を補助する。					
	実施結果	各施設の開所時間はさまざまであるが、保護者が自らの就労形態に応じて希望する条件に合った保育施設を利用することから、ニーズには応えられていると考える。					
事業実施における工夫点	保育時間の延長に対するニーズに応えられるよう、開所時間を1時間延長するほか、2時間の延長区分も設定している。						
対象者	保育時間の延長を要する保護者			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条約・要綱等	札幌市時間外保育促進事業実施要綱・札幌市保育所開所時間延長促進事業実施要綱・札幌市時間外保育促進事業費等補助金交付要綱・保育対策等促進事業費の国庫補助について						
他都市の状況	全政令市にて実施						

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	312,799	391,000	339,123	402,000
うち特定財源	201,841	234,932	168,784	258,064
人工	0.2	0.2	0.2	0.2
人件費	1,440	1,440	1,440	1,440
計(事業費+人件費)	314,239	392,440	340,563	403,440
事業費の内訳	令和3年度決算	330,841千円(私立保育所・認定こども園 285,542千円、地域型 45,299千円) ※その他:R2国補助返還分 8,282千円		
	令和4年度予算	402,000千円(私立保育所・認定こども園:352,967千円、地域型保育事業所:49,033千円)		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	時間外保育利用可能率			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	100	100	100	100	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	令和3年度は509施設中491施設において時間外保育事業を実施しており、保育時間の延長に対するニーズに応えられている。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	開所時間内の延長保育における補助金は国の基準と同額で実施しており、事業水準としては妥当である。 開所時間外の延長保育における補助金は国の基準と異なるが、市独自の基準を設けることにより、延長保育を実施しているが、利用人数が国の基準を下回り補助対象とならない施設へ費用の補助をすることができている。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	保護者の勤務形態の多様化等に伴い、保育時間の延長に対するニーズは増加している。時間外保育事業に対する経費を適正に補助することで実施施設を拡充し、保護者のニーズに応えることができる。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	対象施設の利用者は、利用理由を問わず時間外保育の利用が可能であり、保育時間の延長に対するニーズに応えている。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	保育時間の延長に対するニーズに対応するため、国の動向を見極めながら、本市における時間外保育事業のあり方について検討していく。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	補助単価の改定		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	事業規模、実施手法、満足度が適正であるため。また、実施施設数の拡充もできているため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 実施施設の拡充や補助単価の見直しを検討していく。			
	予算	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 利用実態等を踏まえながらニーズ量及び供給量の検証を行い、実施施設の拡充のために事業未実施施設に対して働きかけていく。		見直し効果額	0